



Kumashi Kaihou

1月号

表紙に寄せて

干支十二支のス -トで子(ねず み)年、昔から米 俵とねずみがセッ トで食に関係の深 い年といわれてい (KM)



2008

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃 より歯科医学および歯科医療 の研鑽を通じて培った知識や 技術をもって、人々の健康の 回復と疾病の予防のために貢 献するものである。

の健康向上のために努める。

自己の知識、

技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民

実践に務める。

専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、

を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の

もくじ

年頭所感
堤 直文 (県歯会長)・・・・・・・・3
第9回理事会 · · · · · · · · · · · · · 4 · 5
委員会だより (学校歯科)・・・・・・・・6
個別指導の現場から(No.35) · · · · · · · 7
国保だより8・9
年男・年女10~15
郡市会だより ・・・・・・・・・・・16~19 (荒尾・熊本市・宇土郡市・上益城郡・荒尾玉名・八代市)
グルメハンター ・・・・・・20
会務報告 · · · · · · 21~23

社团法人 日本歯科医師会

常に愛情

H.20. 1 熊歯会報

年頭所感



熊本県歯科医師会会長 堤 直 文



明けましておめでとうございます。

さわやかな新年を迎えるにあたり、会員の先生方、ご家族の方々、並びに従業員の方々に幸多からんことを心からお祈り申し上げます。 今年は、平成も20年の節目となり、昭和の時代も少しずつ遠いものとなり、光陰矢のごとしの感が強くいたします。そのような中、時代の流れでもある、改革が医療界にも波及し、それは歯科界をも巻き込んだ大きなうねりとなって押し寄せてまいりました。これは

医療制度改革のみならず、構造、組織の改変でもあり、まさに医療構造改革であります。

その改革のひとつとして、今春から後期高齢者医療制度が発足いたします。この制度は世界でも初めての制度であり、今しばらくはその変化への対応にとまどいもあるのではないでしょうか。これは、一般医療において、平成18年度から始まった在宅訪問診療所システムと同じようなものが、歯科医療にも取り入れられるということなのでしょうか。または、保険診療における包括歯科医療も後期高齢者医療制度と一緒に出てくるのでしょうか。いずれにせよ、当分の間は、目の離せない状況が続くように思われます。

ところで、この後期高齢者と呼ばれる75歳以上の方は、全員が後期高齢者医療広域連合という新しい運営団体にこの4月から移行加入されることになります。これは会員の先生方も例外ではなく、75歳以上の方は歯科医師国保組合から、広域連合へ移られることになるのです。

この様に、皆保険制度を維持するために、現在、そして将来の少子高齢化社会に対応しているいるな変化が起こりつつあります。この後期高齢者医療制度が創設され、今後の高齢化進展に伴いむだな医療費を排除し、効率よく医療を進めなければならないのは言うまでもありません。

しかし、本当に必要な医療を見定めて、我が国独自の医療制度を維持することが必要であります。私たち歯科医療も高齢者を対象に、その歯科医療ニーズがどこにあるか、高齢者が本当に満足できる歯科医療、望まれる歯科医療を提供するにはどうあるべきか。本年の後期高齢者医療制度発足を機に今一度原点に戻って考えて参りましょう。

この一年、諸先生方のますますのご活躍とご繁栄を祈念し、新年のご挨拶と致します。



高齢者は医科歯科連携し、 総合管理していく流れになりそう

一第9回理事会一

11月27日(火)午後5時より県歯会館第1会議室にて、堤会長ほか全役員と有田幹事長出席のもと堤会長を議長に議事録署名人を伊藤、竹下理事として開催された。

堤会長あいさつ

先般、日歯会長の代理として、中国地区役 員連絡協議会、中国・四国・九州地区役員連 絡協議会に出席しましたが、どちらの会議に おいても、やはり日歯に対して、目前に迫っ た診療報酬点数改定に関連する質問が多く寄 せられました。その時に、歯科疾患総合指導 のような医学管理について、特に後期高齢者 医療について、高齢者は他の病気を併発しや すいため、医科歯科連携して、総合的に管理 をしていくことが最近の医療の流れとなって きているといったことが話題になりました。

この診療報酬点数改定については、現在日 歯次期診療報酬対策会議で議論を展開してい るところです。改定率の向上だけでなく、交 付文書の問題をはじめ難問が多く、結論がな かなか出せないのが現状です。このような、 点数改定に向けての動きについての報告をもっ て、理事会の挨拶とさせていただきたいと思 います。本日も慎重審議、宜しくお願いいた します。

報告

総 務:第8回理事会、第17·18回常務理 事会、第4回県医療・保健・福祉 連携学会企画委員会、第15·16回 日歯常務理事会、診療報酬改定対 策本部会議、第2回日歯定款等改 正臨時委員会、都道府県専務理事 連絡協議会 他

学 術: SAS・睡眠時無呼吸症候群講演 会、日歯生涯研修セミナーDVD 形式&会員発表

社会保険: 九州各県社会保険担当者会、保険 個別指導、社保事務局打合せ

地域保健: 笑顔ヘル C キャンペーン、特定健 診・保健指導に関する管理栄養士 育成研修会、都道府県地域保健・ 産業保健担当理事連絡協議会、阿 蘇保健所「歯の健康づくり研修会」、



点数改正も視野に

第3回くまもと21ヘルスプラン推 准委員会

厚生管理:医療管理マニュアル、厚生・管理 だより、厚生管理講演会

広 報:「熊歯会報」11月号編集・校正、 九州各県広報担当者会、NHKテ レメッセ

学校歯科:学校歯科医研修会、全国学校歯科 保健研究大会、県PTA災害見舞 金安全会判定審査会、全国学校保 健研究大会、子どもの虐待防止推 進全国フォーラムinくまもと、県 健康推進学校表彰審査会

医療対策:医療相談、苦情相談、九州各県歯 科医療安全対策担当者会

センター:介 護 九州各県地域保健担当者会、口腔 保健センター事業方針についての 説明、県介護支援専門更新研修、 後期高齢者在宅口腔ケアワーキン グ委員会

調査 | T:ホームページ運営、メールニュース学 院:学院推薦入試、学院入試委員会、 推薦入試合格発表

国 保:全協保健事業推進担当者研修会、 組合地区国保運営協議会事務研修

以上、10月19日から11月21日までの総務、 各委員会、諸会議出席状況、並びにその内容 について、堤会長、及び担当各役員より報告 がなされた。

報 告その2

1. 退会会員について

松元裕之 会員(宇土郡市)一般会員/平成19年10月19日付

2. 表彰

熊本県高等学校保健功労表彰

坂井 満会員(八代)

表彰式 熊本県高等学校保健研究協議会/ 平成20年1月17日(木)

3. 平成20年度診療報酬改定に向けたスケジュール (案)

次年度診療報酬改定について、12月20日前後に、今年度の診療報酬の改定率が決定される予定となっている他、全体的なスケジュールの報告があった。

4. 誤嚥性肺炎

誤嚥性肺炎に関して、舌苔の細菌に起因するもの、高齢者、要介護者に関するもの等の記事の紹介があった。また、日本糖尿病対策推進会議について、同団体は日本医師会、日本糖尿病学会、日本糖尿病協会で構成されていたが、ここに日本歯科医師会も加わることになったことで、都道府県単位の推進会議への参画が今後の検討課題であること等が報告された。

5. 「歯科診療に関するプロジェクトチーム 中間とりまとめ |

同プロジェクトチームの中間報告として、 自民党から診療報酬改定、歯科医師需給対策、 歯科保健対策の推進等について、相当の理解 を得ている旨の報告があった。

- 6. 各団体からの推薦及び研修会の参加者推 薦依頼
 - 九州地区健康教育研究大会準備委員会 委員の推薦依頼

渡辺常務理事が委員に就任する旨の報告があった。

日本警察歯科医身元確認研修会の参加 者推薦

吉田副会長が同研修会へ参加する旨の報告があった。

7. 総会で否決された「会員の除名処分」に 対する日本歯科医師会の見解

贈収賄問題に伴う2名の会員の除名処分が、 115回日歯通常総会において否決された問題 への、日歯の見解についての報告があった。

8. 名義後援依頼

- 県歯ホームページへのリンク/肥後リース (株)
- 熊本小児保健研究会記念講演会/後援第3. 熊本県歯科医師会ボーリング部補助金申

申請に対し、ボーリング部へ2万円の補助 を行った旨の報告があった。

10. 厚生・管理委員会講演会

1月26日(土)に、本会館において、厚生・管理講演会として、小規模委員でも導入が可能な予防歯科についての講演会を開催する旨の報告があった。

11. 日歯生涯研修事業に伴う研修会の認定

熊本県警察歯科医会を日歯生涯研修事業認 定研修会として認定している旨の報告があった。

12. 歯の衛生週間事業「図画・ポスター・習 字コンクール」

現在本会で行っている「図画・ポスター・ 習字コンクール」の審査、表彰について、各 郡市での実施も視野にいれた見直しを検討し ている旨の報告があった。

13. 各会計10月末、収支現況

西野常務より詳細に報告があり承認

14. その他

協議

- 1. 新入会員の承認について(承認)
- 一般会員1名、親子会員1名の入会を承認 した。
- 2. 定款・諸規則の変更に関する臨時検討委員会の設置について(承認)

公益法人制度改革に伴い、次期役員任期を 3年から2年に変更する必要があるが、併せ て関連する定款・諸規則も変更する必要があ ることから、同委員会の設置について、原案 通り承認可決した。なお、委員会メンバーに ついては会長一任とすることとした。

- 3. 平成20年度事業計画(案):総務について 原案通り承認可決した。
- 4. 熊本県歯科医師会推奨歯科医院制度(案) について(継続)

今後、同制度の創設に向けて、継続して審 議していくこととした。

- 5. その他
- 6.12月当面の行事予定について 小島副会長より確認修正があった。

(広報 宮坂 圭太)



学校歯科医としての意識の向上を計る

一第3回学校歯科医研修会一

学校歯科委員会

11月17日(土)午後3時より県歯会館4Fホールにて、学校歯科医研修会が行われました。この研修会も今回で3回目となり、前回、前々回に参加できなかった学校歯科医を対象に郡市会推薦をお願いして72名の参加者で基礎知識、ならびに意識の向上を計るため行っている。

開演にあたり、堤会長は「これから高齢者 医療制度も変るなか、在宅ケアの重要性、ま た介護予防の問題でも歯科医がどのように地 域のネットワークづくりに参加するのか、そ してそれを地域の子供たちに託して行くこと が、かかりつけ医、町医者、校医としての重 要な役割ではないだろうか」とあいさつされ た。

研修内容は、学校歯科保健を第一幕「総論」 第二幕「管理」第三幕「教育」第四幕「組織 活動」に分け説明した。第五幕においては、 国民的テーマで文科省も最近、学校給食にそ の考えを取りいれることとなった「食育」第 六幕「最近の話題」第七幕「学校歯科医会か らのお知らせ」最後に質疑応答とディスカッ ションという構成で、「学校教育」という大 義の中での話しで、動きのあるスライドを使 い、一幕終わるごとに一息入れてもらうため のクイズも用意されており、2時間半の長丁 場でも参加者に頭を柔らかくしてもらうため の工夫もされていた。

そして、それぞれに共通するキーワードとは「生きる力」であり、まず「総論」におい



「学校へ行こう!」



学校歯科医として生きる力を与える

て、渡辺理事より児童・生徒を病気やケガか ら守るためのライフスキル教育の環境作り、 第二幕の「保健管理」ではその早期発見、評 価にかかわる学校歯科医が果せる可能性を考 えた。第三幕の「保健教育」では児童生徒自 身が問題にたいしての判断、予防、解決、ま たそれを実践し継続していく、自立する力を 育てることを考慮した。次の第四幕の「組織 活動」では専門家、家庭、地域における教育 的、環境的支援、第五幕「食育」は人間が生 きる上での基本となるもので、児童生徒にた いする知育、徳育、体育の基礎になり、生き 生きとした生活や学習ができる為には必要不 可欠な教育であること、そして近代の日本人 が無くしつつある危機的観点から何故、今考 えなければならないのかを検討した。第六幕 の「最近の話題」では、児童生徒をケガから 守るマウスガード、児童虐待の中で、特にネ グレクトと歯科との関連性について説明があっ た。全ての幕が終了し、質疑応答では予防の 観点から、やはりフッ素洗口法の集団的応用 が小学校に入ると消極的になってしまう現況 に熱い意見、ディスカッションも行われ、ま た学校医として積極的に現場に出て行くこと にどのようなメリットがでてくるのかを理解 してもらえるように、学校歯科委員会が立ち 上げたプロジェクトG「学校へ行こう!」の 更なる発展に期待して閉幕し、参加者に修了 証が渡されました。(学校歯科 吉崎 久次)

H.20.1

個別指導の現場から(No.35)

11月個別指導報告

平成19年11月に、それぞれ8歯科医療機関の個別指導が熊本県庁で行われた。主な改善指摘事項は、下記の通りである。

- 1) 義歯の鉤歯になる歯牙にHJKの装着は認められません。
- 2) 補綴後のP治療は算定できません。P治療後評価をして補綴処置をしてください。
- 3) パノラマ、10枚法所見は詳しく書いてください。1行に2列書かないようにしてく ださい。(追記とみなされます)
- 4) ブリッジの支台歯は X線を撮影し、骨植の状態を確認してください。
- 5) 難抜歯の摘要欄記載は必要ありません。
- 6) 家族からも負担金を徴収するようにしてください。(自家診療)
- 7) 根切後は確認のデンタルが必要です。
- 8) 充填で、(O) (OM) や (B) (BM) 等は2 窩洞として算定してかまいません。
- 9) 補綴物を入れる8番はP病名からはずさないでください。
- 10) 歯周外科の後の検査は精密検査を行ってください。
- 11) 一顎一床が基本です。鉤歯調整は1口腔1回限りの算定です。
- 12) P管理は1回目に診断・治療計画・SRP、FOPの必要性の有無をカルテに記載してください。2回目以降は、結果・評価・治療計画の変更があるか等を記載するようにしてください。
- 13) 投薬するときの症状・所見の記載を行ってください。
- 14) 暫間固定は1顎1回の算定です。
- 15) 抜歯前提の除去料は算定できません。
- 16) 咬合性外傷の咬調にはX線が必要と思われます。
- 17) 補管の交付文書は開設者名を記載するようにしてください。

尚、12月の個別指導は2歯科医療機関に対して実施される予定です。

(社保 中嶋 敬介)



歯科医師国保組合より重要なお知らせ

-- 平成20年4月開始の特定健診・保健指導と 後期高齢者医療制度への取り組み ---

国保だよりに連載しておりました「医療保険制度の改正の概要」をその後の経過を含め再度お知らせいたします。(国保だよりも再度ご一読ください。)

医療制度改革大綱は

- ①安心・信頼の医療の確保と予防の重視
- ②医療費適正化の総合的な推進
- ③超高齢化社会を展望した新たな医療保険制 度体系の実現

以上3つの考えが基本となっています。中でも、医療費の適正化で、政府は医療費増加の主要因を老人医療費の増加と分析しており

- ①平成27年度までに生活習慣病有病者・予備群の25%削減
- ②健診・保健指導にメタボリックシンドロームの概念を導入
- ③医療保険者に健診・保健指導を義務化を掲 げています。

<u>メタボリックシンドローム対策</u>が有効と考 えられる根拠は、

- ①肥満者の多くが複数の危険因子をもってい る
- ②危険因子が重なるほど脳卒中、心疾患を発 症する割合が急増する
- ③食生活の改善や運動習慣の徹底で、内臓脂肪を減らすことにより危険因子のすべてが改善される事が挙げられています。

1、特定健診・保健指導

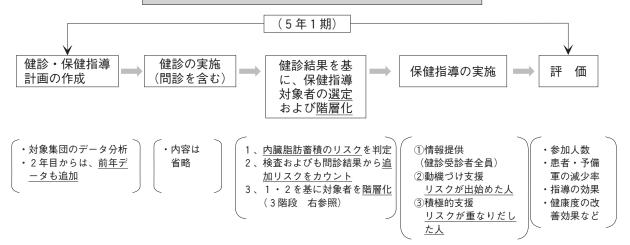
- ●対象は、40~74歳の被保険者、被扶養者
- ●保険者(歯科医師国保組合など)は、経年 データを管理する
- 健診結果は、電子データで支払基金に報告 される
- ●保険の移動の場合は、次の保険者へデータ が確実に引き継がれる
- ●労働安全衛生法に基づく事業者健診は、特定健診に優先(事業者の実施義務がある)
- ●特定保健指導は、事業者が行う保健指導に 優先(事業者は努力義務)

今までの健診・保健指導との相違点

- ①実施主体が医療保険者(歯科医師国保組合など)。
- ②生活習慣病予防のための<u>指導が必要な対象</u> 者を抽出し、結果を出す指導が求められる。
- ③指導内容は、対象者に健康状態と生活習慣の関係を理解させ、生活改善を自ら選択し 行動変容に繋げるものでなければならない。 (一般的な情報提供ではない)
- ④健診結果や質問票で対象者を3階層化し、必要性に応じた保健指導を行う。(情報提供、動機づけ支援、積極的支援)

H.20.1 熊歯会報

標準的な健診・保健指導プログラムの流れ



2、後期高齢者医療制度

現役世代と高齢者の負担を明確にし公平でわかりやすい制度を目指した医療制度です。 都道府県ごとに全ての市町村が加入する<u>広域</u>連合が運営主体となり、75歳以上(一定以上の障害がある場合は65歳以上)の方が対象となります。医療費の1割(現役並み所得者は3割)を患者本人が医療機関の窓口で支払い、保険料は被保険者が各自居住する市町村へ納めます。

当組合の対応といたしましては、75歳を迎えられた甲種本人の方は、保健事業のみではありますが引き続き組合員の資格を継続できる予定です。 その場合、広域連合(所得割+均等割)と歯科医師国保組合(月3,000円程度)にそれぞれ保険料をお支払いいただくことになります。

《制度運営の仕組み》

65歳から74歳の前期高齢者については、退職者が国民健康保険に大量に加入し、保険者間で医療費の不均衡が生じていることから、これを調整する制度が創設されます。また、退職者医療制度は廃止されますが、円滑な移行を図るため、平成26年度までの間における65歳未満の退職者を対象として現制度を存続

させる経過措置が講じられます。

新制度の財源は患者の1割(現役並み所得者は3割)負担分を除き、全市町村が加入する広域連合から公費(5割)、現役世代からの支援(4割)、高齢者からの保険料(1割)で構成されます。公費は、国・都道府県・市町村が4:1:1の割合で負担、現役世代からの支援は、国保(約4200万人)、被用者保険(約7100万人)の加入者数に応じた支援となります。

広域連合の特例として、地域単位や市町村の区域単位で不均一保険料の設定が認められています(詳細は省略)。また将来、若人人口の減少と後期高齢者人口の増加が予想されるので、負担率を改定することになっています。

3、組合は負担増に

以上のことから、特定健診・保健指導では、 健診の外部委託費用と新たに保健指導(医師 などの要資格者)の委託費用・データの管理 が必要となり、後期高齢者医療制度でも負担 増が見込まれています。また、最近では組合 員の年齢構成の高齢化や高額療養費の急増な どもあり、今後の組合の運営についてはかな り厳しい状況にあると試算されています。

(国保 桑田 和明)

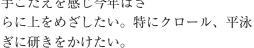
年男。年文インタビュー



- ①氏名
- ②牛年月日
- ③今年の抱負
- ④昨年のニュース(出来事)の中で、どんな事が印象に残りましたか
- ⑤いま関心があることをお聞かせくださ い
- ⑥あなたの健康法を教えてください

水泳で今年はさらに上をめざして

- ①**齊藤** 健
- ②昭和11年1月1日
- ③まずは健康である事 昨年3月にひのくにマス ターズ水泳大会に出場し 手ごたえを感じ今年はさ



- ④あまりにも多い親子、親族の殺人事件、人 の命が簡単に奪われていること。
- ⑤いかに80才まで今の健康状態を維持管理するか。
- ⑥・バランスのとれた食事
 - ・診療終了後、エアロビクス、アクアビクスやヨガをやりながら毎日500mをノルマに泳いでいます。時々、乗馬を楽しみ、 又洋ランの花を咲かせて楽しんでます。

健康第一

- ①山室 紀雄
- ②昭和11年7月12日
- ③・健康第一(内科、皮フ 科、泌尿器科)通院中
 - ・年間50回以上のゴルフ プレーが出来ること
- ④・石井みどりの8位当選
 - ・民主党の躍進
 - ・政治と金の問題又政治家の無責任発言
 - ・毎日のように何処かで起きている殺人事 件
- ⑤・平成20年度の診療報酬改定
 - · 次期衆院選
- ⑥・開業以来の僅かな時間の昼寝
 - ・25年程前からの禁煙、又少々の酒(現在 禁酒)
 - ・毎日2回の青汁を飲む、週一ゴルフ

木刀素振頑張る!

- ①深川 恭至
- ②昭和11年9月20日
- ③同級生がリタイアした後 ぶらぶらしているのを見 て、1日1人でも来てく れる患者さんがいる間は、 がんばろうと思います。



④3、4年前よりつがいのメジロが冬になると自宅の庭に来るようになり、みかん等枝につるしておくと食べる、それを朝、食事しながら窓ごしに見て楽しんでおりました。昨年の3月落ち葉の中で動く物がいるので見に行ったら巣から落ちたのか、メジロの子がとべないで動きまわっていた。翌日には高さ1mぐらいの枝に2羽の子メジロがようエサをもらっていましたが、一週間後親子とも見られなくなりました。昨11月には早々と2羽共元気で飛来しましたので今年も子メジロが見られるか楽しみにして



H.20.1 熊歯会報

います。

- ⑤消費期限、飲酒運転、官僚汚職、偽装問題 いつになったらなくなるのか。
- ⑥年令の数だけ木刀の素振、後ぶらさがり。

開業40年、これまでを振り返る

- ①添島 義和
- ②昭和11年12月28日
- ③開業40年になりこれまで を振り返りたい。 高齢者に対する歯科治療 を考えたい。



- ④第37回(社)日本口腔イ ンプラント学会・学術大会の大会長として 初めて熊本市で9月に開催し、3400人の参 加者があり盛会裡に終了したこと。
- ⑤インプラント治療の安全推進の構築。 混合治療の行え。
- ⑥・アバウトでプラス思考を貫き、家内の小 言を聞き流す。
 - ・週一度の整体を15年続けている。
 - ・和食中心に、日本酒と緑茶を一緒に食す。

楽しい洒を飲みつつ

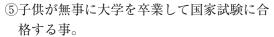
- ①赤城 公徳
- ②昭和23年3月17日
- ③60才になりますが、初心 にかえり、健康に留意し、 仕事に頑張りたいと思い



- ④・核家族化が進み過ぎ、 自己中心主義となって しまい、親殺し!子殺し!が多すぎたよ うに思う。日本の将来が思いやられる。
 - ・日歯の代議員会で可決されたことが、日 歯の総会で否決されたこと。
- ⑤これからの歯科界はどうなっていくか? 若い先生達が希望を持って、仕事が出来る ようになることを願います。
- ⑥特にありませんが、イライラして仕事をせ ず、親しい友人達と楽しい酒を飲むこと。

小旅行を楽しみに

- ①分山 和男
- ②昭和23年4月8日
- ③健康で仕事をし、小旅行 を数回楽しみたい。
- ④参院選での自民党の大敗 と安倍総理の突然の辞任、 相次ぐ食品偽装問題など。

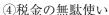


何才迄元気に診療できるかという事と、地 域住民の方がいつ迄受診されるかという事

⑥早起きと運動不足解消を兼ねて、朝6時半 のテレビ体操とウォーキングや時々の海釣

二人の息子と頑張る

- ①三隅 裕邦
- ②昭和23年5月27日
- ③二人の息子が千葉と福岡 より帰熊し歯科医として 仕事を始めました。私も がんばります。



- ⑤孫の成長
- ⑥ゆっくりゆっくり

新しいことにチャレンジ

- ①西銘 達生
- ②昭和23年6月6日
- ③今までのことを大切に。 そして新しいことにチャ レンジできる年でありた いと思います。
- ④・松岡農相の自殺と参院自民党惨敗 ・吉兆、赤福等の食品虚偽表示
- ⑤異常気象と地球温暖化
- ⑥ウォーキング (三日坊主) 親しい仲間とプレーする休日のゴルフ



今年も休診なしで頑張る

- ①藤波 好文
- ②昭和23年6月6日
- ③病気で休診した事がないので、健康に気をつけ、これを続けること。最後の任期の市歯科医師会の仕事で役立つこと。



- ④石井みどり氏参議院当選
- ⑤歯科医療の明るい展望
- ⑥ ウォーキングとお酒

日々これ好日

- ①小田 和人
- ②昭和23年7月23日
- ③日日これ好日。普通に暮らして行くこと。しかしこれが難しい!!



- ④○安倍前首相の突然の辞 任
 - ○年金記録不明問題
 - ○身近かでもおこる様になった殺人事件や 盗難、痴漢等物騒な世の中になったこと。

- ⑤これからの医療制度改革や点数改正。
- ⑥特に健康法はないのですが、毎朝の自己流 ストレッチと長続きしない1時間程度のウォー キング。

のびのびと仕事を

- ①緒方 孝則
- ②昭和23年12月11日
- ③今年も一年家族皆健康で あるように 医師バッシングのさなか 小児外科専門医として頑



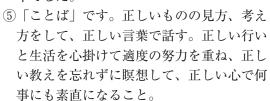
④我が家の出来事で次女に双子 (男の子) が 出来た事。孫の結婚式まで私は生きている かな?恐らくダメであろう。

張っている子供の事が気になる。

- ⑤医療制度改悪により夢も希望も無くなった。 趣味のパソコンのソフト開発により老後を 豊に暮らす方法を模索中

言い訳のない年に

- ①伊東 泰蔵
- ②昭和23年12月28日
- ③言い訳、言い逃れのない 1年にしたい
- ④種々の謝罪会見で、信じる心を裏切られ続けた1年でした。



⑥仕事に対する熱意を続けることが私の健康 法です。

一つの節目になる年に

- ①松永 久
- ②昭和35年1月12日
- ③一つの節目となる年にこれからの自分は何が出来 るのか改めて考えてみた



- ④志半ばにして一国の首相が挫折し退任した こと。辛かったんだろうな。
- ⑤仕事だけでなく遊びや読書にかける時間を 作ること

⑥週2回(なるべく)の運動 昨年13年ぶりにゴルフを始めた

ダイエット成功へ

- ①免出 智英
- ②昭和35年2月18日
- ③ダイエットを成功させる!!
- ④様々な偽装事
- ⑤娘の進路
- ⑥適度な運動と趣味による ストレス発散



H.20.1 熊歯会報

S0のプログラムに新しい種目を

- ①松本 信久
- ②昭和35年3月17日
- ③天草のS〇 (スペシャル オリンピックス) のプロ グラムに新しい種目を増 やしたいと思います。



- ④利益を考えすぎてかえって取り返しのつか ないことになった企業が多くなった気がし ます。もう少し世の中スローになっても良 いのではないでしょうか?
- ⑤韓国映画の歴史物を楽しみに観ています。
- ⑥同じ1日を過ごすなら楽しく過ごしていき たいのであまり物事を深刻にできるだけ考 えないようにしています。

医院改築を計画中

- ①杉村 勇
- ②昭和35年3月29日
- ③開業20年目、現在地に移 転して9年目になる今年 は昨年から計画中の医院 の改築を行い、コンサル



ティングとメインテナンスに力を入れてい きたい。

- ④・地球温暖化の影響が年々深刻化している
 - ・社会保険庁や厚労省、防衛省などお役所 仕事の無責任さ、税金のムダ使い。
- ⑤長男の高校受験
- ⑥食べすぎないよう気をつけることと、週一 回のテニスくらい。ウォーキングをやり たいたいのだが。

人に見せれる体になる!

- ①前田 明浩
- ②昭和35年5月21日
- ③小島よしおのように人前 で海パン姿になっても恥 しくない体になる (戻る) こと (笑) …ムリか…今



さら…ビリーズキャンプに入隊しようかな…

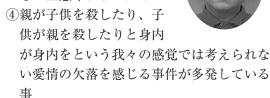
④東京ミッドタウンの開業、また更に都心に

あこがれるな~。

- ⑤九州新幹線の開業・早く福岡まで30分で行 けるようになったらイイな!駅に阪急デパー トもできるみたいだし楽しみです。
- ⑥スポーツクラブでの週1のテニスと週2の スイミング。さらに週1スポーツトレーナー の先生にもみ責め!してもらってます(笑) やっぱり歯科医は姿勢が悪いので体のメン テナンスが大切ですね。

何事も一生懸命に

- ①渡辺 大助
- ②昭和35年6月16日
- ③健康で仕事に遊びに何事 も一生懸命にがんばる



- ⑤一人娘の成長を見守る事
- ⑥酒も飲まず夜遊びする事。

健康増進に努める

- ①山本 資晴
- ②昭和35年6月18日
- ③歯科医も体が資本。健康 の増進に努めようと思い ます!



- ④以前に比べて悪質な事件 が多くなった様に思いました。
- ⑤アンチエイジング (笑)。前より映画を見 る様になりました。

⑥サプリメント、お酒

無理せず頑張る

- ①瀬戸 弘
- ②昭和35年8月1日
- ③健康
- ④天草の光化学スモッグ
- ⑤中国の軍隊
- ⑥無理をしない。



設定した目標を実行し結果を出す

- ①古田 洋介
- ②昭和35年8月3日
- ③仕事もプライベートも設定した目標を必ず実行に移し、その結果を出すこと。



結果が出たら大いにお祝いをすること。

- ④・政治家や官僚の汚職…上がこれではね! と、何度思わされたことやら。
 - ・食品に対する信用の失墜…氷山の一角でしょうが。
- ⑤仕事:目標の達成を仲間達と喜び、分かち 合うこと。
 - プライベート:妻(いつも関心がありますが…笑)。
- ⑥・週3回、3km 走り、30分以上有酸運動する。
- ・その中にやや無酸運動を取り入れる。

娘の成長を楽しみに

- ①福富 義一
- ②昭和35年8月6日
- ③健康を維持する事
- ④第一子(華子と命名致しました)を授かった事です



- ⑤華子の成長です
- ⑥毎日お酒を呑んでいます。

自院のIT化

- ①工藤 由朗
- ②昭和35年9月1日
- ③自院の I T化
- ④政治と金の問題
- ⑤レーザー治療について
- ⑥温泉でゆっくりすごすこと。



マイペースで夢に向って

- ①明受 清一
- ②昭和35年9月26日
- ③怒らず、騒がず、無理を せず、マイペースで自分 の夢に向えたらと思いま す。それと禁煙。出来る かな?



- ④食品偽装問題。名前のある会社の社長が次々に謝罪しました。そこまでして利益をださなければやっていけない会社ではない様に思いますが。人間の欲って恐いものです。
- ⑤ゴルフのスコアー。自分の体調。
- ⑥ストレスを貯めない事でしょうか。好きな事、やりたい事は結構ポンポンやっています。

診療システムの再構築します。

- ①堀田 浩史
- ②昭和35年11月22日
- ③診療報酬に関しても、私 事に関しても変化の年に なるので、それに対応で きる診療システムを再構 築すること。



④忘年会にたくさん出席したので、すっかり 忘れてしまいました。

- ⑤10年後の身の回りの環境。
- ⑥温泉・飲酒

すべての事に手を抜かない

- ①松田 光正
- ②昭和35年12月15日
- ③·日本歯周病学会専門医 取得
 - ・所属するスタディグループ「臨床歯科を語る会」「KDM」の活性化



- ・自身の臨床、学術活動のさらなる充実と レベルアップ
- ④・特に印象深いものはありませんが、心を 痛める事件や出来事が多かったと感じま

H.20. 1 熊歯会報

す。

- ⑤・先行き不安な歯科界を敬遠して文系志望 の長男の大学受験
 - ・先行き不安な歯科界に見切りをつけて獣 医志望の長女の2年後の大学受験
 - ・先行き不安な歯科界に気付かず歯科医志 望の次男の4年後の大学受験
- ⑥・天草ならではの海や山など自然を相手に 遊ぶこと。
 - ・仕事、勉強、遊びとすべてに手を抜かず 目一杯すること。

Wii Fit に興味

- ①入佐 弘介
- ②昭和47年3月10日
- ③歯科医院を開業したばかりなので、経営を軌道に のせる事です。
- ④船場吉兆の食品偽装問題
- ⑤Wii Fit
- ⑥週2回のジム通い



子育てに協力

- ①園田 隆弘
- ②昭和47年6月24日
- ③子育てに協力する
- ④安倍首相の突然の辞任
- ⑤次の点数改正
- ⑥休日に子供とリフレッシュ



よく寝てよく笑うのが健康の秘訣

- ①前田 久香
- ②昭和47年11月12日
- ③健康で元気に1年間過ごせるよう願っています。
- ④明るい話題が少なく、家 族間のトラブルでの事件 が多かったように思います。
- ⑤駅前都市開発に伴う地域過疎化
- ⑥適度に食べて、よく寝て、よく笑うこと。



※新 日歯生涯研修事業 平成20年4月1日より研修単位の登録方法が変わります

◎研修単位の登録方法が変わります。

平成20年4月1日より研修単位の登録は、

「パソコン・携帯電話・プッシュホン」で行う事になります。

現在の日歯生涯研修カードによる研修単位の登録は平成20年3月31日をもって終了します。 平成20年4月1日より研修単位の登録はパソコン・携帯電話・プッシュホンで行うことになります。受講研修会用ICカードの作成も予定。受講研修による研修単位登録の簡便化を図るため、会員個々に送付されるICカードを使用しての登録システムも準備しています。

- 1. 生涯研修ガイダンスに基づいた学術情報が簡単に検索できます。
- 2. 平成17年度以降の生涯研修セミナー(動画)をWEB配信します。
- 3. 過去の生涯研修ライブラリー(動画)を選択してWEB配信します。
- 4. 先生ご自身の現在の研修状況をリアルタイムで確認できます。
- 5. カードの提出・郵送の手間が省けます。 ※詳しくは日歯雑誌(平成20年1月号)に掲載の予定です。

(学術委員会)



60年の歴史区、更なる発展を重ねて!

一創立60周年記念式典・祝賀会 -

荒尾市

荒尾市歯科医師 会は昭和22年10月 に中島章初代会長



式辞で荒歯会60年の歩みを述べる吉田会長

のもと、19名の会員で創立され、今年で記念 すべき60周年の節目を迎えた。

10月20日(土) 荒尾市ホテルヴェルデにおいて「荒尾市歯科医師会創立60周年記念式典」 並びに「同記念祝賀会」が盛大に催された。

式典では福嶋修治副会長の開会の辞に続き、 吉田公典会長による式辞が述べられた。

荒尾市歯科医師会の前身は熊本県歯科医師会玉名郡支部荒尾班であったことや、まだ国民皆保険制度がない時代の荒歯会発足当初の主な事業は、三井の「城下町」と称された地域での、三井三池健康保険組合との対応であったこと、さらに昭和51年からは全国的にも、当時まだ稀であった休日診療を荒尾市役所内でいち早く行い、多くの荒尾市民から高い評価を受けたことなどが語られた。

来賓として、堤直文県歯会長をはじめ前畑 淳冶荒尾市長、林田彪衆議院議員、高橋洋荒 尾医師会長、からも祝辞を賜った。

続いて表彰へと移り、在籍40年以上の永年 会員として、龍野毅氏、坂田光輝氏、蔵本千 恵子氏が、また15年以上在籍の永年役員(現 職を除く)として、坂田光輝氏と北野正民氏



目出たく60周年を寿ぐ鏡開き

が、さらに会員診療所に20年以上勤務した9 名のスタッフに対し、永年勤続表彰がそれぞ れ授与され、記念式典は滞りなく終了した。

その後ホテル内で場所を移動し、記念祝賀 会が催された。来賓である、野田毅衆議院議 員、重村栄県議会議員、増田憲元玉名郡市歯 科医師会会長から、それぞれ祝辞を頂いた。

引き続きアトラクションとして、地元有明 高校太鼓部員による「有明太鼓」の勇壮な演 奏が披露され、会場の空気を震わせる太鼓の 迫力と高校生の若いパワーの炸裂で、宴は一 気に最高潮となった。壇上では来賓の方々に よる鏡開きが行われ、辻政博大牟田市歯科医 師会会長による乾杯の音頭で祝宴となった。

祝電も多数頂き、中でも石井みどり議員からの熱いメッセージには会場から大きな拍手が寄せられた。瞬く間に時は過ぎ、北野正民前荒歯会会長の万歳三唱の後、田中文丸専務による開会の辞で盛会のうち終宴となった。

なお、60周年事業の一つである。「創立60 周年、記念誌」は来年3月の年度末をめどに 発刊予定となっている。

(原口 泰)



有明高校太鼓部員による勇壮な「有明太鼓」の披露

H.20.1



一介護予防実務研究会 -

熊本市

11月17日(土)午後3時 より県歯会館市会議室において、熊本市歯科医師会主 催の介護予防実務研修会が 開催された。会場は会員診 療所の歯科医師やスタッフ

が多数参加され、立ち見が出るほどの盛況ぶ りでした。市歯科医師会、古賀明会長の開会 の辞に続き、講演が始まった。今回の講演は 「特定高齢者口腔機能の向上」という演題で、 講師は、"NPO介護の輪"所属の坂本由美、 佐藤成美歯科衛生士で、現行介護保険では、 介護認定の作業の中で、口腔機能についての アセスメントは嚥下機能障害についてのみだっ た点が問題であるとされ、その為口腔機能向 上プログラムが立案され、そのプログラムに 沿ってサービスを実施していくという説明が あった。この「口腔機能の向上支援」の目的 は、高齢者がおいしく、楽しく、安全な食生 活を営むことにより、自己実現達成の支援を 行うとされ、具体的な実施内容は、①摂食・ 嚥下機能訓練、②口腔衛生状態の改善・口腔 衛生指導、支援、介助ということであった。

その後、具体的なサービス実施内容の説明 が行われた。実際のサービスは、各診療所の 歯科衛生士が担当することになるので、まず



坂本講師(左) 佐藤講師(右)

問診(情報収集)に当たる、事前アセスメント表の検査項目、その検査の意味、それぞれの判断基準の説明があり、そして、その後の口腔機能改善指導計画・管理指導計画の立案方法、具体的な個人サービスの立案方法について細かく説明された。次に、具体的な指導方法、各種口腔体操、摂食指導について、配布資料を交えながら説明され、最後にサービス後の評価として、事後アセスメント表を記入し報告するまでが、この口腔機能向上プログラムの流れであるという説明で、終了した。参加者の多くの歯科衛生士も、必死にメモを取り、多数の質問もあり非常に盛り上がった研修会でした。

(大塚 昭彦)



※第13回熊本県歯科医学大会 欠損補綴

日 時 平成20年2月3日(日)午前10時~午後4時00分(予定)

会 場 熊本県歯科医師会館 4 F 大ホール

講師 鈴木 尚氏 (東京都開業)

演 題 「欠損補綴の臨床診断」―新しい診断の構築に向けて―

*申込等、詳しくは、同封の案内をご覧下さい。昼食予約も同時受付けております。 (学術委員会)



笑顔へル C キャンペーン in 宇主シティ

— ヘル C キャンペーン —

宇土郡市

11月10日(土)宇土シティセンターコート内において、「8020笑顔ヘルCキャンペーン」が開催された。午後1時30分から4時30分まで、会員歯科医師10名(2交代制)と歯科衛生士6名が参

加し、アンケート記入総数118件、来場者数約130余名であった。開始早々、小さい子どもを連れたお母様方で受付は大変混み合っていた。

歯科の無料相談コーナー、ブラッシング指 導コーナー、フッ素塗布コーナーを設け、来



相談コーナーでの様子

場にシ配フガフのをまをドさは、合ッムレ無行た囲にたブッ磨配パト配た会ボはで、むははから素が合います。場ー、カラ素が合い等布。場ー、カラ素が

「どきも、「予て口関Aかっと、「とうるとなり」のすのポスを使る書ステンはで」のいおにをれった。



フッ素を塗りましょう ハイ、アーン!

おもに、子どもの歯列不正や咬合異常などの相談が多く、親の「子どもの口の健康」に対する関心の高さが伺えた。ほかに、「丁寧に磨いているのになぜ悪くなるのか」とか「歯並びが悪いところはどうやったら上手く磨けるか」などブラッシング指導を熱心に受けておられる方もいた。フッ素塗布は好評で殆どの保護者の方が希望されていた。

今回も多くの親子連れで賑わい、地域住民と「お口の健康」というテーマについて多くの意見を聞いたり情報提供ができた有意義な一日となった。親子連れ以外の方にももっと来場してもらうにはどうすればよいか、という課題も残った。 (青山 泰子)

初心区戻って応念立てる

- 環暦祝い -

上益城郡

11月16日(金)嘉島町の「とくなが」で入江英仁会員の還暦祝いが行われた。まず、発起人代表の江藤会長より、「入江会員は昭和62年入会から上

益城郡内ではもとより県歯科医師会地域保健 担当理事としての公衆衛生活動に大きな足跡 を残された。これからも健康に注意されご活 躍されてください。」と挨拶があった。この 後、河端副会長より記念品が渡された。次に 入江会員が、学童時代から現在までどういう 環境の下で育ったかを話され、「60年過ごし てきてなにもしてこなかったようなきがする。 これからは、人を評価するのに何をしてきれからは、人を目指し志していくかで評価する であるという言葉をかり、初心に戻って



入江会員を囲んで

ひとつ志を立てようと思う。最後に本日お集まり頂いた会員のご厚情に感謝いたします。」 と挨拶があった。続いて神戸会員の乾杯の音頭で祝宴が始まり、入江会員を囲みながら入会当時の思い出等を聞き、最後に矢毛石会員の万歳三唱でお開きとなった。

(佐藤 昭彦)

H.20.1



やったバイ!荒尾悲頭の初勝利

一第8回荒尾・玉名親睦麻雀大会 —

荒尾·玉名

秋の夜長に肌寒さを覚える11月22日(木)、時は夕刻午後7時。所は玉名市「麻雀クラブ立願寺」数年間途絶えし、暫しのブランクをものともせずに、荒・玉それぞれ6名づつの腕に覚えのサムライたちが集い合った。

荒・玉たがいに会の名誉と威信を懸けて、 戦いの幕は切って落とされた。ルールは完全先 付け4本場でリャンハンしばり、裏ドラNex t一発あり、半チャン45分時間限定の半チャン3回、持ち点の合計で勝負を競いあった。

あちらこちらの卓でハネマン賞の声が飛び交うなか、個人戦はスタートダッシュで飛び出し



見事個人戦初優勝の栄冠に輝いた 福嶋修治会員(左)

その破竹 の勢いは止 まることを 知らず、半 チ居をタしとンプブで全ちャ並ッな3強バと、ごトをッ余優取ンぶみがぎ回くトで手裕勝ったのでギのをあり、倒こダッでリ完勝のでは、



会の名誉をかけて白熱する大会

さらに団体戦は荒・玉上位3名づつの合計点数で決着を定めたが、若手会員の奮戦もあって、荒尾の初優勝で宿願を果たし、第一回大会から永遠と思える程の長さで続いていた玉名の連覇に、ようやくマッタをかけることが出来た。第一回大会での無残と言えるほどの荒尾の大惨敗から教えること幾年月か…月日は移ろいつも荒歯会の雀士たちは、ただ苦杯をなめて屈辱の日々を過ごすしかなかった…だが、しかし、今宵今夜ついに悲願の初優勝!思えば長い長い、これまでの道程であった。

涙無くしては語れない、個人・団体で金甌無欠のダブル優勝を飾り、雄叫びの声も高らかに、荒歯会の雀士の面々は勝利の美酒に酔いしれた。

(原口 泰)

至温の時を味わう!

八代

11月17日 (土)、18日 (日)の二日間にわたり、八代歯科医師会では恒例の会員研修旅行を行った。今回は"鹿児島グルメツアー"と銘打って黒豚、黒牛などで食欲の秋を堪能しようと

いう企画であり、参加人数も30名を数えバス内は賑やかな雰囲気で午後2時半、鹿児島へ向けて出発した。

毎回思うことであるが、バスの中でよく皆さんこんなに飲めるな、と感心する。そしてもちろんその反動であろうがトイレ休憩の回数も特筆に価する。今度、真剣に数えてみようか(笑)。およそ2時間半後、バスは宴会モードのままホテルに到着したのだった。

本番の宴会は黒豚しゃぶしゃぶの有名店 "華蓮"にて開催された。増田会長の挨拶の 後、吉田会員の音頭で乾杯。冷えた生ビール を思いっきり喉に流し込んで柔らかーい黒豚を パクつく。まさに至福の時!皆がこの旅行に参 加して良かったと思わされた瞬間ではなかった だろうか。そして宴会が終わり、飲み足りぬ会 員はそれぞれ夜の街へ散っていった。鹿児島の 夜はまだ始まったばかりである…。

— 研修旅行 -



あー生きてて良かった!!

たが、焼酎製造に欠かせない麹菌の発見秘話や多数の巨大な樽を使用した実際の製造風景には目を引かれたようである。また工場に併設して試飲会場が設けてあったのだが各種焼酎の他に、身体に良い黒酢や酵母を含んだ飲み物などが置いてあり自由に試飲できた。特に会員に人気だったのが何を隠そう、その名も"前○腺の友"であり、一部の会員が真剣に売り子の方に質問する姿が見られ実に興味深かった。

工場を出た後は"妙見石原荘"に行き、温泉に浸かり残った酒をすっかり排出させてから昼食を摂った。そしてそこで新たにアルコールを補給してハイになった面々を乗せてバスは一路、八代へ向かうのだった。 (岩崎 晃司)

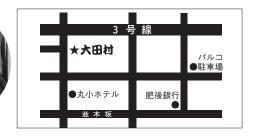
居酒屋とちゃんこの店 大田村

住 所 熊本市草葉町 4-10

T E L 096-325-2835

営業時間 PM6:00~AM12:00

御主人は、井筒部屋出身の元力士。大田村のしこ名で寄り切りが得意技だったらしい。とても気さくに料理などの相談に応じてもらえます。カップルからファミリーまで広い客層で、テーブル・カウンターで25名ほど可。コース3,000円~ 小鉢、刺盛、揚げ物、鍋、うどん又はおじや。コースのみ+2,000円で飲み放題(2時間)。おすすめの1品、海老しんじょう、手作り辛子蓮根、手羽先の唐揚げなど。寒い夜は、やっぱり鍋ですよね。いろんな味つけの鍋が食べられます。





スパイス料理ソロモン厨房

住 所 熊本市上林町1-31

T E L 096-351-4886

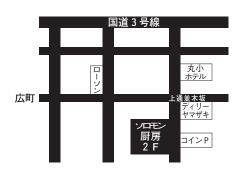
営業時間 11:30~15:00

17:30~22:00

村上店長は、辻調理師学校で調理師免許を取得後東京銀座のインド料理店デリーで修行、熊本で念願のカレー屋を11月にオープン。お昼のランチ時は、OL・サラリーマン、夜はカップルからファミリーが来店。46席。数種のカレーは、どれを食べるか迷うほどおいしい。ランチ カレー700円~(+100円でドリンクかデザート)ディナーは酒のつまみになるスパイス料理数種有り。おすすめ…2,000円の夜のプレート

タンドリーチキン、砂ずりのサブジ、パ ニール (チーズ) など。

4.000円から2時間飲み放題プランあり





村上店長











自 平成19年11月22日 至 平成19年12月20日

所	竺	日付	摘要	出 席
191	B	Ц 19	給与所得年末調整説明会(産業文化会館)	田尻係長、岡書記、吉川書記
			日歯定款等打合会(日歯会館)	世会長 現会長
		11月22日	第9回日南理事会(日南会館)	提会長
		11/12/1	第3回県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会(県庁)	上田副会長
			表彰受賞者合同祝賀会打合せ	小島副会長、浦田専務理事他3名
		24日	三地区役員連絡協議会(松山全日空ホテル)	提会長、吉田副会長、浦田専務理事、 中嶋常務理事、澤田事務局長
			100周年記念史編集委員会 (1)記念史1、3、4、7章の校正	前野委員長ほか全委員
			城南5都市連絡協議会(水俣市・三笠屋)	小島副会長
		26日	医療機能情報公表制度打合せ 県庁、社保事務局、熊本市保健所、県医師会を交えての打合せ(県庁)	澤田事務局長、宮﨑書記
			支払基金幹事会(支払基金)	
			100周年記念史編集委員会 (1)記念史第2、5、6章の校正	前野委員長他5委員
			会長出務	提会長
		27日	第9回理事会 (1)新入会員の承認 (2)定款・諸規則の変更並びに臨時検討委員会の設置	堤会長他全役員、有田幹事長
			(3)平成20年度事業計画(案)ほか	
		28日		小島副会長、浦田専務理事、中嶋常務理事、西野常務理事、勇理事、伊藤理事、竹下理事
			第17回日歯戦略会議(日歯会館)	堤会長
			日歯次期診療報酬対策会議(日歯会館)	提会長
		29日	人事制度プロジェクトチーム第 9 回会合 	藤枝社労士、職員5名
			各委員会事業計画・概算要求協議(広報、地域保健、学校歯科)	小鳥副会長、浦田専務理事、渡辺常 務理事、西野常務理事、宮坂理事、 八木理事
総	務	30日	都道府県事務長事務連絡会(日歯会館)	澤田事務局長
			各委員会事業計画・概算要求協議(医療対策、センター・介護、調査・ I T)	小島副会長、浦田専務理事、西野常 務理事、犬束理事、松岡理事、高松 理事
			100周年記念史編集委員会 (1)記念史校正	前野委員長他5委員
		12月1日	九州各県事務職員研修会(第1日目)	堤会長、澤田事務局長他職員
			鹿児島大学歯学部同窓会忘年会 (熊本市)	堤会長、浦田専務理事
			新樹会忘年会 (ホテル日航)	吉田副会長
		2日	九州各県事務職員研修会(第2日目)	澤田事務局長他職員
			会長出務	堤会長
		4日	第19回常務理事会 (1)推奨歯科医院制度(案)(2)熊本歯科衛生士専門学院図書室利用規程(案) (3)九州各県歯科医師会専務理事会の提出協議題 ほか	堤会長他常務理事以上全役員
			委託事業所労働保険料算定基礎調査 調査:4事業所	
		5日	国民医療を守る決起大会 (東京ホテルニューオータニ)	堤会長、中嶋常務理事
			第6回日歯・日歯連盟役員連絡協議会 (日歯会館)	堤会長
			日歯三役会(日歯会館)	堤会長
		6日	第17回日歯常務理事会(日歯会館)	堤会長
			日歯次期診療報酬対策会議 (日歯会館)	堤会長
		7日	公益法人制度改革に関する説明会 (鶴屋ホール)	浦田専務理事、澤田事務局長
			100周年記念史編集委員会 (1)記念史校正 第15校	前野委員長他全委員
		8Н	新入会員研修会 新入会員参加者:34名	堤会長、上田・吉田副会長、浦田専務理 事、渡辺・中嶋常務理事、犬束・勇理事
			月次監査	前野監事、片山監事
			収益事業打ち合わせ	中嶋常務理事・西野常務理事・竹下 理事
				堤会長
			1	1



所	管	日 付	摘要	出席
// •		12月9日		澤田事務局長他職員
		11日		堤会長
		12日	100周年記念史編集委員会 (1)記念史・第15校	前野委員長他3委員
			日歯定款等打合会(日歯会館)	堤会長
			第18回日歯常務理事会(日歯会館)	堤会長
		13日	日南次期診療報酬対策会議(日南会館)	堤会長
		1011	人事制度プロジェクトチーム第10回会合	藤枝社労士、職員5名
			表彰受賞者合同祝賀会打合せ	小島副会長、浦田専務理事 他
		14日	第5回県医療・保健・福祉連携学会企画委員会	上田副会長
	務		日歯警察歯科医身元確認研修会(日歯会館)	吉田副会長
総		15日	100周年記念史編集委員会 (1)記念史編集	前野委員長他5委員
			上益城郡講演会・忘年会(嘉島町)	堤会長、小島副会長、浦田専務理事
		17日	医療機能情報提供制度打合せ 県庁担当者、県医師会役員との打合せ	浦田専務理事、竹下・高松理事他5名
			会長出務	堤会長
				PEAK.
		18日	第20回常務理事会 (1)平成20年度各委員の事業計画並びに予算(案) (2)九地連協議会に伴う提出協議題 ほか	堤会長他常務理事以上全役員
		40 H	第3回日歯定款等改正臨時委員会正・副委員長打合会 (日歯会館)	堤会長
		19日	日歯定款等改正臨時委員会 (日歯会館)	堤会長
		20.17	第10回日歯理事会(日歯会館)	堤会長
		20日	日歯次期診療報酬対策会議 (日歯会館)	堤会長
学	術	12月6日	学術委員会 (1)パネル検討会	伊藤理事、松永委員長他4委員
7	Ala	18日	学術委員会 (1)学術パネル噛み合わせ	伊藤理事、松永委員長他4委員
		11月24日	城南 5 郡市連絡協議会 (水俣市・三笠屋)	勇理事
			社会保険事務局との打ち合わせ	上田副会長、浦田専務理事、勇理事
	保	28日	社会保険委員会 (1)「保険だより」 (2)保険診療のヒント (3)個別相談会 ほか	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長 他7委員
1.1.	<i>I</i> /K	12月10日	訪問診療に関する打合せ会 (1)社会保険講演会	勇理事、中村副委員長他4委員
		11日	保険個別指導(県庁)	金本委員
			歯周治療に関する打合せ会 (1)社会保険講演会資料打合せ	中嶋常務理事、前田委員長他3委員
		17日	訪問診療に関する打合せ会 (1)社会保険講演会資料打合せ	勇理事、中村副委員長他4委員
		11月25日		水俣・芦北郡市会員
		28日	第2回8020ワークショップ及び事例報告会(日歯会館)	八木理事
地域	保健	12月5日	笑顔ヘルCキャンペーン反省会 (1)今年度のキャンペーン反省 (2)次年度のキャンペーン	八木・宮坂理事他12名
		15日	地域保健委員会 (1)「笑顔ヘルCキャンペーン」事業 (2)青壮年期の歯科疾患削減モデル事業 (3)各郡市地域保健担当者会 ほか	八木理事、川瀬委員長他全委員
		11月29日	熊本市医療管理講演会	竹下理事、犬束理事、岡田委員
		12月9日	厚生管理講演会打ち合わせ 講演会・試写、リハーサル	竹下理事
厚生· 管理		12月14日	厚生・管理委員会 (1)12/16講演会について (2)1/26講演会について (3)次年度事業計画案に ついて ほか	竹下理事、瀬井委員長他5委員
		12月16日	厚生管理講演会 出席者:246名	浦田専務理事、竹下理事他委員
		11月28日	広報小委員会 (1) 会報12月号·第2校	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
広 著	報	30日	報道関係者との懇談会 (1)テレビ番組や取材について要望 (2)取材先・内容 (3)対外PRについてメ ディアからの意見 ほか (熊本市)	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員 長
		12月11日	広報委員会 (1)会報1月号・編集	宮坂理事、加藤委員長他全委員
		18日	広報小委員会 (1)会報1月号・初校	宮坂理事、加藤委員長他3委員
334 Ld- 11-	JE-4U	12月5日	第3回日学歯学術第一委員会(日学歯)	渡辺常務理事
子仪	歯科	13日	九州地区健康教育研究大会第2回準備委員会(県庁)	宮﨑書記



所 管	日付	摘 要	出 席
学校歯科	12月14日	学校歯科委員会 (1)学校歯科医研修会について	渡辺常務理事、田上委員長、岩本副 委員長他全委員
	20日	県 P T A災害見舞金安全会判定審査会 (県総合福祉センター)	西野常務理事
	11月22日	医療対策委員会(厚生・管理合同) (1)医療安全管理マニュアルについての講演会打合	犬束理事、竹下理事他3委員
	26日	医療対策委員会(厚生・管理合同) (1)医療安全管理マニュアルについての講演会打合	犬束理事、竹下理事、岡田委員
	30日	医療対策委員会 講師 (1) 坂本弁護士 "医療過誤" について	犬束理事他6委員
医対	12月4日	医療対策小委員会 (1) 医療トラブル事例 (2) 新入会員研修会 (3) 会員対象講演会	犬東理事他2委員
	14日	医療対策委員会 (1)熊本県警との協議会 (熊本市)	犬束理事、前野監事他2委員
	18日	医療相談	大東理事、前野監事他3委員、熊本 市・田中弥興会員
	11月28日	介護実習・普及センター運営委員会・介護機器普及事業運営協議会(熊本県総合福祉センター)	松岡理事
	12月2日	第3回NSTカンファレンス(御船町)	松岡理事
センター	12日	在宅診療ワーキング委員会 (1)口腔アセスメントの校正作業 (2)口腔ケアと口腔リハビリ研修会のご案内	松岡理事他5名
・介護		介護者歯科実技研修事業 第3回ワーキング委員会	松岡理事、規工川副委員長他2名
	18日	介護者歯科実技研修事業ワーキング委員会 (1)講師と講演について (2)ワークショップの内容について (3)タイムスケジュールについて	松岡理事・規工川委員他3名
	20日	障害者歯科診療 受診者:18名 (口腔保健センター)	難波亜弥、井上真樹
調査・	11月28日	第8回日歯IT化推進委員会(日歯会館)	堤会長、高松理事
in在 I T	29日	調査・I T委員会 (1)レセプトオンライン請求 (2)事務局サーバ及びデータのパックアップ	高松理事、小野委員長他2委員
	11月28日	学院教務委員会 (学院)	上田学院長他6委員、奥村課長、岩 切教務主任
学院	12月7日	中島学園との懇談会(アークホテル)	堤会長他3委員、岩切教務主任、日 高職員
	11月26日	第6回国保理事会 (1)特定健診・保健指導 (2)後期高齢者医療制度への組合の対応	堤理事長他全役員
国保	28日	国民健康保険組合被保険者全国大会 (憲政記念館)	堤理事長
	12月3日	組合地区国保運営協議会役員研修会	堤理事長他
	4日	全協事務(局)長会議(東京)	田代主任
	5日	全協九州支部事務研修会(長崎県医師会館)	田代主任、吉川書記



熊本県歯科医師会会員の皆様へ

特別限定車 Polofe 特別装備をプラス

Polo felice DEBUT!

特別装備をプラスした、さらに嬉しい「フェリーチェ」誕生。

Polo felice

ポロ フェリーチェ 1.40 4ドア 6速A/T 右ハンドル **¥1,880,000**

(消費税抜本体価格 ¥1,790,476)





▲ 特別装備シートヒーター



フォルクスワーゲン DUO熊本中央

〒860-0823 熊本市世安町185 http://www.duo-kumamoto.jp/フォルクスワーゲンのカタログはトヨタカローラ熊本の各店でもご覧いただけます。



お問い合わせは今すぐ、DUOコールへ (096)351-5111

団体保険のご案内

随時加入募集中!!

「団体定期保険(グループ保険) 射医療保険

団体定期保険

充実した保障内容 合理的な 死亡保障 の確保に!

- 平成18年度は配当金が 約20%ありました!
- ① 割安な保険料で高額保障 災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。
- ② 高度障害保険金・障害給付金も準備されます
- ③ 最高 75歳まで継続更新可能 70歳以降は、加入限度額が小さくなります。
- ④ 災害入院給付金もプラス

30年以上の長期にわたり、熊本県 歯科医師会で採用されている福利厚生 制度です。

随時加入できます

新医療保険

ニーズの高い 入院保障 が お手頃な保険料で 新登場!



- ① 疾病・災害、いずれも保障の対象!
- ② 入院給付金は1日目からお支払します 入院給付金額はプランにより日額5,000円~15,000円の中から選べます。
- ③ 通算 1.000日分の入院給付金のお支払(1入院は60日まで)
- ④ 最高89歳まで継続更新可能
- ⑤ 配偶者・お子様もご加入可能



この保険は1年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金としてお 返しするしくみになっております。

H18年度の配当金個人還元率は、約20%(年間払込保険料に対して)でした。 この制度は昭和54年に発足して、H19年8月1日現在で322名(配偶者含む) が加入している会員専用の制度です。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局 担当:田尻 TELO96-343-6400

2 行事 予定

3日(日) 第13回熊本県歯科医学大会

5日(火) 第23回常務理事会

12日(火) 理事勉強会

16日(土) 在宅口腔ケア研修会

19日(火) 第24回常務理事会

23日(土) 学校歯科保険推進大会

26日(火) 第12回理事会









2007年ももうすぐ終わろうとしています。今年1年はどのような年だったでしょうか?私は相変わらず中途半端な1年だった様な気がします。「ブートキャンプ」も、ふくらはぎと尻がつり、3日でリタイアしました。「メタボン」にはなかなか縁がありませんが、「メタボ」には猛進しているようです。来年は何か1つでもしっかりとやり遂げたいものです。

(H.A)





発行日/2008年1月15日発行

発行人/堤 直文

発行所/社団法人 熊本県歯科医師会

〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15 TEL 096-343-8020

FAX 096-343-0623

FAX 096-343-0623 URL http://www.kuma8020.com

印刷所/コロニー印刷